



# 精進



H30.9.1

## 進路実現・資格取得・学校行事等が多々ある2学期 まずは常に「あいさつ」の徹底を！

いよいよ2学期がスタートしました。3年生の就職進学試験をはじめ、大運動会、鹿工祭などなど何かと慌たしくなりますが、鹿工が一丸となって取り組む学期です。鹿工全ての人が「いいかげんなことをしない」を念頭に、まずは、「あいさつ」をしっかりと見直しましょう。下記の内容をよく読んで理解して実践して下さい。

### 〈あなたに対する人の印象〉

- ・ きちんとして見えることは係わる人に安心感を与えます。
- ・ 人によって態度を変えない人はまわりから信頼されます。
- ・ そして心を開いているように感じる



### 〈あいさつをしないデメリット〉

気づかないうちにどんどん評価を下げています。もしあなたがあいさつを充分していないならば、それはかなり損をしている。「あいさつをしない」ということがあなたの印象や評価をマイナスにしてしまいます。



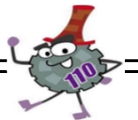
基本的なことを、誰よりも当たり前に行えるようにする。

基本的なことの代表は、「あいさつ」

「あいさつ」をしっかりとしている姿をみて「いいね」と人は感じる。職員、生徒、来校される方々全てが対象です。



「あいさつ」は、  
学校（組織）の「戦力」  
にもなる。



### 立ち止まって《語先後礼》

先に言葉を発した後で動作をすることによって、声や表情が相手に届きやすく、また2度あいさつをしたことにもなり、丁寧さが伝わる。これが鹿工生のあいさつです。だから君たちの価値がますます高まるのです。

今、しっかり身に付けておけば、将来必ず大きなチャンスと評価が得られると思います。



### 《ハインリッヒの法則》



重大事故の背景には29の軽微な事故と、さらに300のヒヤリとしたり、ハツとしたりすることがあるという法則。これを一部、人と人がかかわる部分（コミュニケーション）で防ぐことができるそうです。そのコミュニケーションのきっかけが、まさに「あいさつ」。「あいさつ」は組織や人を危機から守る役割ももっている。



意味をしっかりと理解して、全員で実践して下さい

将来プロとして周りをリードしていく人材集団としての鹿工（組織）を常に意識して、  
ルール（決まり）を一人一人がしっかりと確実に守る



### 〈携帯・スマホ〉

本校は「持ち込み許可制」です。これは、お互いの信頼関係の上に成り立っているものです。もう一度許可条件を見て確認して下さい。またSNS上での写真等の掲載は勿論、不用意な書き込みは絶対にしないこと。人を傷つけることなく、更に自分の身を守るためです。



### 〈頭髪・服装指導〉

全ては、社会に出るにあたって、君たちの評価や価値を高めるためのものです。常に身なりを整える習慣を身につけて下さい。やがて習慣が性格になり、運命に変わります。

### 〈大運動会・鹿工祭〉

2学期は大きな行事が多々あり、外部の方も多数来校されます。皆がルールを守り、状況判断に基づいた機敏な行動をとる。そのことを意識し、良い思い出を沢山つめて下さい。今年度は「創立110周年記念」の年です。